



浦島伝説

『今日は、きっと、できる!』 感動の体育祭

5月24日(土)、天候に恵まれ、生徒会スローガン「NO LIMIT ～明日は、きっと、できる～」のもと、体育祭が行われました。『みんなでジャンプ』では、予行のときより白熱した戦いが見られ、なんと**3年男女ともにこれまでの記録を塗り替えました**。そして、その時さらに素晴らしい、と感じたのは、他のクラスの人たちが大声で声援を送っていたことです。**3年生の大きな成長を感じた瞬間**でした。続く『全員リレー』では、一人ひとりがクラスのために力を抜くことなく最後まで一生懸命走っていた姿が印象的でした。クラスの一員としての役割をしっかりと果たしているなあ、と感じました。『親子綱引き』は、昨年同様、保護者の方も先生チームも熱くなり、生徒と共に汗を流しました。午前中の最後には、車椅子贈呈式を行いました。**詫中生が集めた空き缶や牛乳パックで、地域に役立つなんてとても素敵なこと**ですね。



午後からの『部活動行進』ではユニフォームに身を包み、堂々とした行進が見られました。『学級選抜対抗リレー』には、先生チームもがんばって参加しました。



そして、体育祭最大の見せ場は、プログラム最後の学習発表です。『**1、2年生女子の『ヨッシャ来い2014!』**では、紫のスカーフを振りながらの熱演に魅せられました。いい表情で舞っていましたね。

『**1、2年生男子の『Message from 詫間』**では、今年も“8段ピラミッド”が見事に完成しました。やりきったあとの手を振って退場していく



さわやかな笑顔に拍手がわきました。そして、最後のプログラム、3年生全員による『**詫中ソーラン2014“総舞黎”**』。今年も見事なキレのある力強い舞でした。先生方だけでなく、保護者、来賓、地域の方々も、例年以上の**出来栄に圧倒**されました。退場時のパフォーマンスも各クラスで趣向を凝らしたもので、3年団の先生や体育科の先生への感謝の気持ちが伝わってきました。

この体育祭でのパワーを、これからの学校生活に生かしていこう。きっと素晴らしい詫中になります。

